

佐賀県主要経済統計速報

(2 0 0 9 年 9 月 号)

目 次

1 概 況		
・ 佐賀県の動向		1 頁
(参考) 全国の動向		2 頁
九州の動向		3 頁
2 主要統計の動き		
(1) 個人消費	大型小売店販売額	4 頁
	乗用車新規登録台数	5 頁
(2) 住宅建設	新設住宅着工戸数	6 頁
(3) 公共工事	公共工事前払保証請負金額	7 頁
(4) 鉱工業生産	鉱工業生産指数	8 頁
	鉱工業出荷、在庫指数	9 頁
	陶磁器生産、出荷高	
(5) 雇用労働	所定外労働時間数	1 0 頁
	有効求人倍率	1 1 頁
(6) 企業倒産	企業倒産件数、負債金額	1 2 頁
(7) 物 価	消費者物価指数	1 3 頁
(8) 金 融	金融機関別貸出残高	1 4 頁
	貸出約定平均金利	
(9) 人 口	人口、世帯	1 5 頁
3 佐賀県景気動向指数		1 6 頁

(注) 表中の p は速報値、 r は確報値を表す。

平成 2 1 年 9 月 2 5 日 発行

佐賀県経営支援本部統計調査課

佐賀県の動向

本県経済の最近の動向（対前年同月比）をみると、

- ・需要面では、大型小売店販売額（7月）は、全店では2ヵ月連続して下回った。
乗用車新規登録台数（8月）は、13ヵ月連続して下回った。
新設住宅着工戸数（7月）は、2ヵ月連続して下回った。
- ・生産面では、鉱工業生産指数（7月）は、14ヵ月連続して下回った。
- ・雇用面では、有効求人倍率（7月）は、22ヵ月連続して下回った。
- ・企業倒産（8月）の累計件数は8ヵ月連続して下回り、累計金額は6ヵ月連続して上回った。
- ・金融機関（銀行）貸出金残高（8月）は、6ヵ月連続して上回った。

項 目			対象月	数 値	単 位	対前年同月比・ 増 減 分		前月比・増減分等	
県内 需要	個人消費	既存店 販売額	7月	-	円	6.9%		-	-
		全 店 販売額		60億3百万	円	5.2%		13.2%	
		乗 用 車 新規登録台数	8月	1,734	台	2.2%		21.4%	
	住宅建設	新 設 住 宅 着 工 戸 数	7月	419	戸	13.3%		1.0%	
	公共工事	公共工事前払 保証請負金額	8月	107億57百万	円	52.0%		12.5%	
生産	鉱工業生産指数（季節調整済）		7月	85.9		15.8%		0.6%	
雇用	雇用情勢：有効求人倍率（＃）		7月	0.40	倍	0.23 ポイント		0.00 ポイント	
企業 倒産	企業倒産 状 況 (累計は年間ベース) (注)	倒産件数（当月）	8月	2	件	8件		6件	
		＃（累計）		37	件	32件		-	-
		負債金額（当月）		2億10百万	円	16億 21百万円		15億 57百万円	
		＃（累計）		146億8百万	円	33億 7百万円		-	-
物価	消費者物価指数（佐賀市）		7月	100.0		1.4%		0.5%	
金融	金融機関（銀行）の貸出残高		8月	1兆1,230億	円	0.2%		0.3%	
景気 動向 指数	先行指数		6月	50.0	%	-	-	-	
	一致指数			42.9	%	-	-	-	
	遅行指数			0.0	%	-	-	-	

（注） 企業倒産状況の矢印は、数値と逆方向を示す。

(参考)

全国の動向

(1) 総論

景気は、失業率が過去最高水準となるなど厳しい状況にあるものの、このところ持ち直しの動きがみられる。

- ・輸出、生産は、持ち直している。
- ・企業収益は、大幅な減少が続いているが、そのテンポは緩やかになっている。設備投資は、減少している。
- ・雇用情勢は、一段と厳しさを増している。
- ・個人消費は、このところ持ち直しの動きがみられる。

先行きについては、当面、雇用情勢が悪化するなかで、厳しい状況が続くとみられるものの、在庫調整の一巡や経済対策の効果に加え、対外経済環境の改善により、景気は持ち直しに向かうことが期待される。一方、生産活動が極めて低い水準にあることなどから、雇用情勢の一層の悪化が懸念される。加えて、世界的な金融危機の影響や世界景気の下振れ懸念など、景気を下押しするリスクが存在することに留意する必要がある。

(2) 消費・投資などの需要動向

個人消費は、このところ持ち直しの動きがみられる。

設備投資は、減少している。

住宅建設は、緩やかに減少している。

公共投資は、堅調に推移している。

輸出は、持ち直している。輸入は、持ち直しの動きがみられる。貿易・サービス収支の黒字は、増加している。

(3) 企業活動と雇用情勢

生産は、持ち直している。

企業収益は、大幅な減少が続いているが、そのテンポは緩やかになっている。また、企業の業況判断は、厳しい状況が続いているが、大企業においては持ち直しの動きがみられる。

倒産件数は、おおむね横ばいとなっている。

雇用情勢は、一段と厳しさを増している。

(4) 物価と金融情勢

国内企業物価は、横ばいとなっている。消費者物価は、緩やかに下落している。

株価（日経平均株価）は、10,400円台から10,600円台まで上昇した後、10,100円台まで下落している。対米ドル円レートは、95円台から96円台まで円安方向で推移した後、92円台まで円高方向で推移している。

（以上、内閣府「月例経済報告 平成21年9月」平成21年9月8日）

(5) 国の景気動向指数（平成21年7月分CI・平成17年=100）

- ・先行指数 82.5・・・前月と比較して1.6ポイント上昇
- ・一致指数 89.8・・・前月と比較して1.2ポイント上昇
- ・遅行指数 82.8・・・前月と比較して1.3ポイント下降

（以上、内閣府経済社会総合研究所「景気動向指数」（改訂値）平成21年9月18日）

(参考)

九州の動向

【全体感】

九州・沖縄の景気は、下げ止まっている。

設備投資は減少している。また、雇用・所得環境がさらに厳しさを増す中、個人消費で弱い動きが続いており、住宅投資も大幅に減少している。一方、輸出は減少幅の縮小傾向が続いており、生産も大幅に落ち込んだあと、持ち直している。この間、公共投資は増加している。

先行きについては、依然続いている国際金融資本市場の緊張が強まったり、それを背景として世界経済が下振れするなどのリスクに十分注意が必要である。

【各論】

1 最終需要面の動向

- ・個人消費は、一部に持ち直しの動きがみられるものの、全体としては弱い動きが続いている。
- ・公共投資は、増加している。
- ・住宅投資は、貸家や分譲で大幅に減少している。
- ・設備投資は、減少している。
- ・輸出は、減少幅の縮小傾向が続いている。

2 生産面の動向

- ・生産（鉱工業生産）は、大幅に落ち込んだあと、持ち直している。

3 雇用・所得面等

- ・雇用・所得情勢は、さらに厳しさを増している。
- ・消費者物価（九州地区、除く生鮮食品、7月）は、石油関連商品（ガソリン、灯油等）の下落により前年比低下した。
- ・企業倒産（7月）をみると、件数、負債総額ともに前年を下回った。

4 金融面の動向

- ・預金動向（7月）をみると、個人預金を中心に、引き続き前年を上回った。
- ・貸出動向（7月）をみると、法人向けや個人向けの住宅ローンが堅調に推移していることから、引き続き前年を上回った。

（以上、日本銀行福岡支店「九州・沖縄の金融経済概況（8月）」平成21年8月31日）

2 主要統計の動き

(1) 個人消費

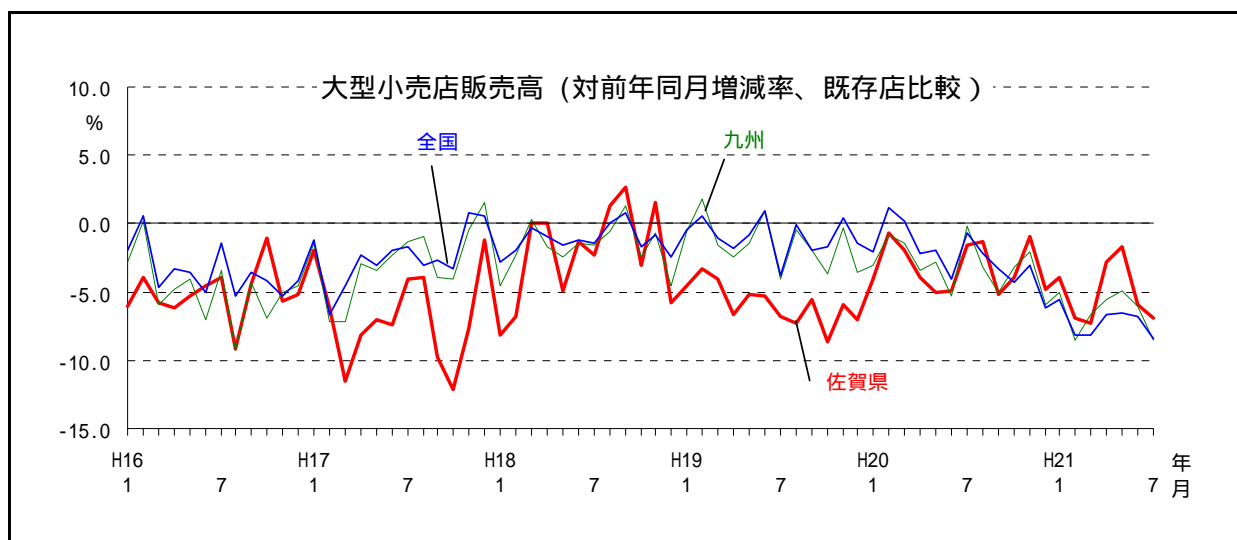
大型小売店販売額

(百万円、%)

年月	佐賀県		対前年同月増減率			
	全店販売額	前月比	佐賀県全店 (調整前)	既存店比較(店舗調整後)		
				佐賀県	九州	全国
16年	80,016		-4.6	-5.2	-4.9	-3.5
17	74,585		-6.8	-6.5	-2.6	-2.3
18	71,733		-3.8	-2.4	-1.9	-1.2
19	73,318		2.2	-5.9	-1.6	-1.0
20	71,032		-3.1	-3.2	-3.1	-2.5
20年 2月	5,312	-20.5	-0.7	-0.7	-0.8	1.2
3	5,714	7.6	-2.0	-2.0	-1.4	0.2
4	5,563	-2.6	-3.9	-3.9	-3.4	-2.2
5	5,666	1.9	-5.1	-5.1	-2.8	-2.0
6	5,512	-2.7	-4.9	-4.9	-5.3	-4.0
7	6,329	14.8	-1.6	-1.6	-0.2	-0.7
8	6,345	0.3	-1.3	-1.3	-3.2	-2.2
9	5,097	-19.7	-5.2	-5.2	-5.1	-3.3
10	5,412	6.2	-3.9	-3.9	-3.2	-4.3
11	5,890	8.8	-1.0	-1.0	-2.1	-3.1
12	7,510	27.5	-3.7	-4.8	-5.9	-6.2
21年 1月	6,538	-12.9	-2.2	-3.9	-5.1	-5.5
2	5,049	-22.8	-4.9	-6.9	-8.5	-8.1
3	5,393	6.8	-5.6	-7.3	-6.7	-8.2
4	5,517	2.3	-0.8	-2.8	-5.6	-6.7
5	5,679	2.9	0.2	-1.7	-4.9	-6.5
6	5,303	-6.6	-3.8	-5.9	-6.0	-6.8
7	6,003	13.2	-5.2	-6.9	-8.5	-8.4

九州経済産業局『大型小売店販売動向』

九州には沖縄を含む。



7月は、既存店(当年及び前年とも調査対象となった店舗)での比較は前年同月比6.9%減となり、32ヵ月連続で前年同月を下回った。

全店(調査対象が新設の店舗を含む)の販売額は60億3百万円で前年同月比5.2%減となり、2ヵ月連続で前年同月を下回った。一方、前月比は13.2%増となった。

(1) 個人消費(続き)

乗用車新規登録台数

(台、%)

年月	佐賀県				対前年同月増減率				
	総数	内訳			佐賀県			九州	全国
		前月比	普通車	軽自動車	総数	普通車	軽自動車		
17年度	31,527		16,325	15,202	-1.2	-3.4	1.2	-0.1	0.1
18	30,514		14,556	15,958	-3.2	-10.8	5.0	-3.2	-4.2
19	29,411		14,420	14,991	-3.6	-0.9	-6.1	-4.2	-3.7
20	26,515		12,507	14,008	-9.8	-13.3	-6.6	-8.7	-11.0
20年 3月	4,119	44.4	2,115	2,004	-1.8	3.7	-7.0	-2.2	-4.0
4	2,014	-51.1	990	1,024	4.7	19.7	-6.6	2.2	5.4
5	1,914	-5.0	893	1,021	-7.1	-0.3	-12.3	-2.2	-3.6
6	2,364	23.5	1,172	1,192	-6.9	-1.8	-11.5	-1.7	-2.5
7	2,518	6.5	1,343	1,175	1.3	11.3	-8.1	8.2	7.1
8	1,773	-29.6	834	939	-8.2	-11.1	-5.4	-6.7	-8.1
9	2,567	44.8	1,310	1,257	-5.4	-6.8	-4.0	-3.0	-4.5
10	2,070	-19.4	939	1,131	-5.4	-17.0	6.9	-4.2	-6.2
11	1,982	-4.3	917	1,065	-14.6	-27.9	1.5	-14.0	-18.9
12	1,811	-8.6	793	1,018	-10.4	-14.3	-7.2	-15.9	-17.4
21年 1月	1,988	9.8	879	1,109	-11.8	-23.2	-0.1	-15.7	-20.0
2	2,393	20.4	1,030	1,363	-16.1	-24.7	-8.2	-19.2	-24.4
3	3,121	30.4	1,407	1,714	-24.2	-33.5	-14.5	-21.0	-24.5
4	1,574	-49.6	662	912	-21.8	-33.1	-10.9	-19.1	-22.8
5	1,527	-3.0	728	799	-20.2	-18.5	-21.7	-16.1	-17.4
6	2,043	33.8	915	1,128	-13.6	-21.9	-5.4	-8.8	-12.2
7	2,206	8.0	1,039	1,167	-12.4	-22.6	-0.7	-3.5	-2.8
8	1,734	-21.4	799	935	-2.2	-4.2	-0.4		

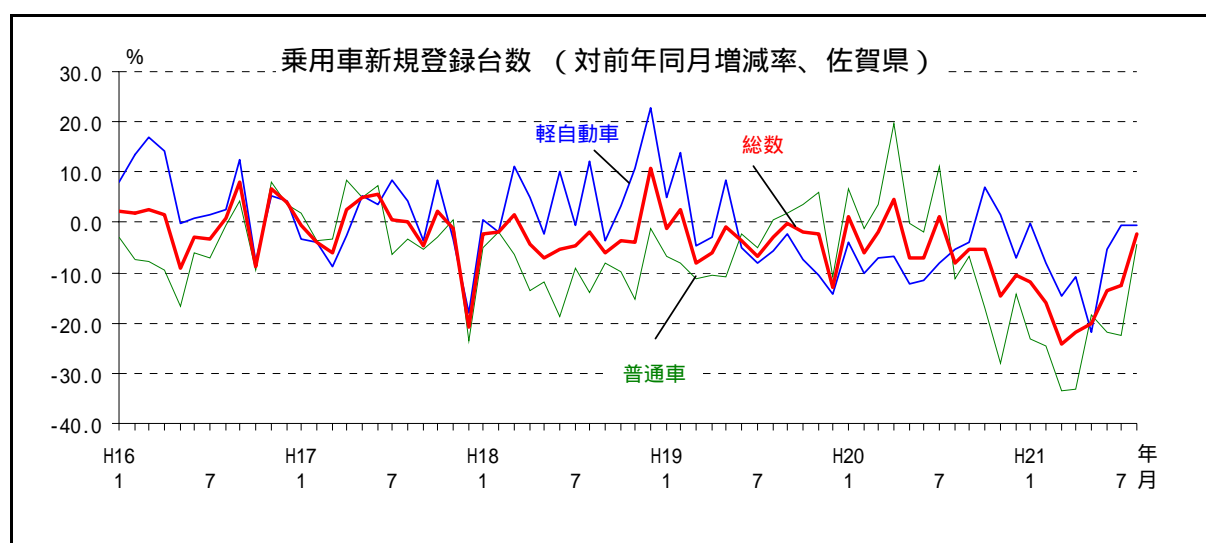
佐賀：税務課『自動車取得税 調定収入整理表』

九州、全国：九州経済産業局『九州主要経済指標』

普通車には小型車を含む。

佐賀県の数値は事業用を除く自家用のみ。

九州、全国の指数(対前年同月増減率)は普通車と軽自動車の合計。九州には沖縄を含む。



8月は、1,734台で前年同月比2.2%減と13ヵ月連続で前年同月を下回った。また、前月比では21.4%減となった。

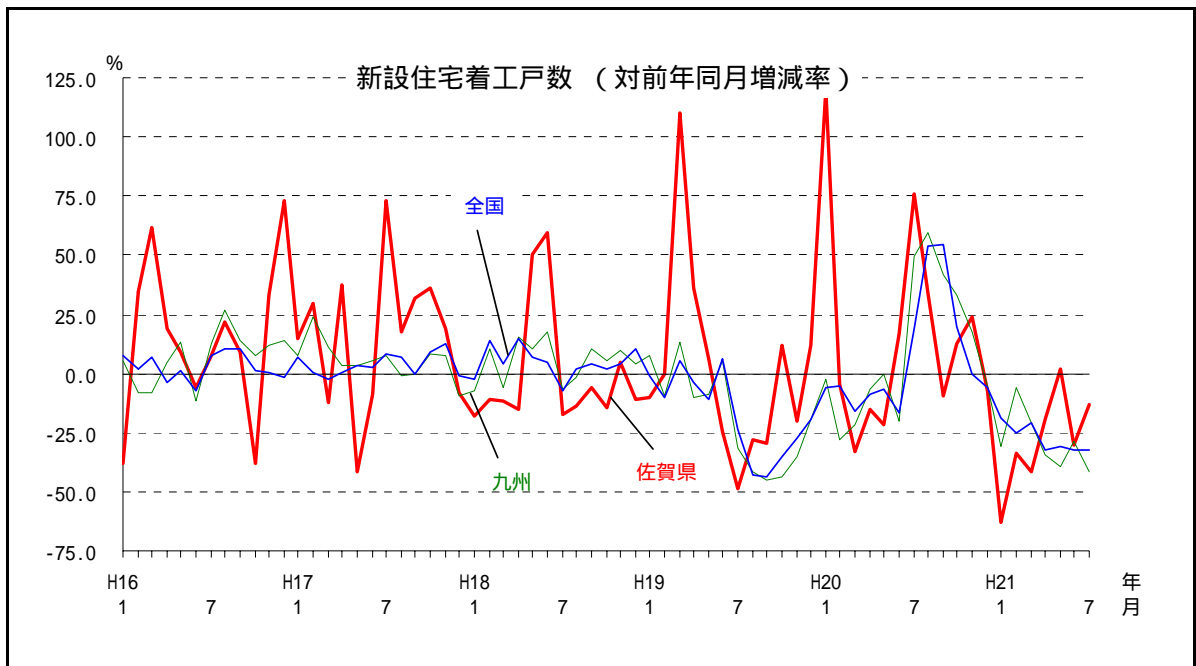
(2) 住宅建設

新設住宅着工戸数

(戸、%)

年月	佐賀県			戸数対前年同月増減率			累計戸数対前年同月増減率		
	戸数	前月比	累計戸数	佐賀県	九州	全国	佐賀県	九州	全国
16年			5,540				8.2	6.6	2.5
17			6,277				13.3	4.9	4.0
18			6,066				-3.4	5.2	4.4
19			5,755				-5.1	-19.5	-17.8
20			6,223				8.1	4.4	3.1
20年 3月	422	-19.3	1,614	-32.9	-21.9	-15.6	8.9	-17.9	-9.0
4	463	9.7	2,077	-14.9	-6.9	-8.7	2.5	-15.0	-8.9
5	386	-16.6	2,463	-21.5	-0.2	-6.5	-2.2	-12.1	-8.4
6	594	53.9	3,057	16.9	-20.5	-16.7	1.0	-13.8	-10.1
7	483	-18.7	3,540	75.6	49.2	19.0	7.2	-7.4	-6.6
8	552	14.3	4,092	33.7	59.3	53.6	10.2	-1.9	-1.6
9	426	-22.8	4,518	-9.7	41.5	54.2	7.9	1.6	2.8
10	602	41.3	5,120	12.9	33.4	19.8	8.5	4.2	4.2
11	559	-7.1	5,679	24.2	17.4	0.0	9.9	5.3	3.9
12	544	-2.7	6,223	-7.2	-4.9	-5.8	8.1	4.4	3.1
21年 1月	247	-54.6	247	-63.1	-30.9	-18.7	-63.1	-30.9	-18.7
2	348	40.9	595	-33.5	-6.3	-24.9	-50.1	-20.0	-21.7
3	247	-29.0	842	-41.5	-20.9	-20.7	-47.8	-20.3	-21.4
4	374	51.4	1,216	-19.2	-34.4	-32.4	-41.5	-24.3	-24.5
5	392	4.8	1,608	1.6	-39.6	-30.8	-34.7	-27.7	-25.8
6	415	5.9	2,023	-30.1	-28.6	-32.4	-33.8	-27.9	-27.0
7	419	1.0	2,442	-13.3	-41.8	-32.1	-31.0	-30.2	-27.8

国土交通省『住宅着工統計』 九州には沖縄を含む。



7月は、419戸で前年同月比13.3%減となり、2ヵ月連続で前年同月を下回った。一方、前月比は1.0%増となった。

(3) 公共工事

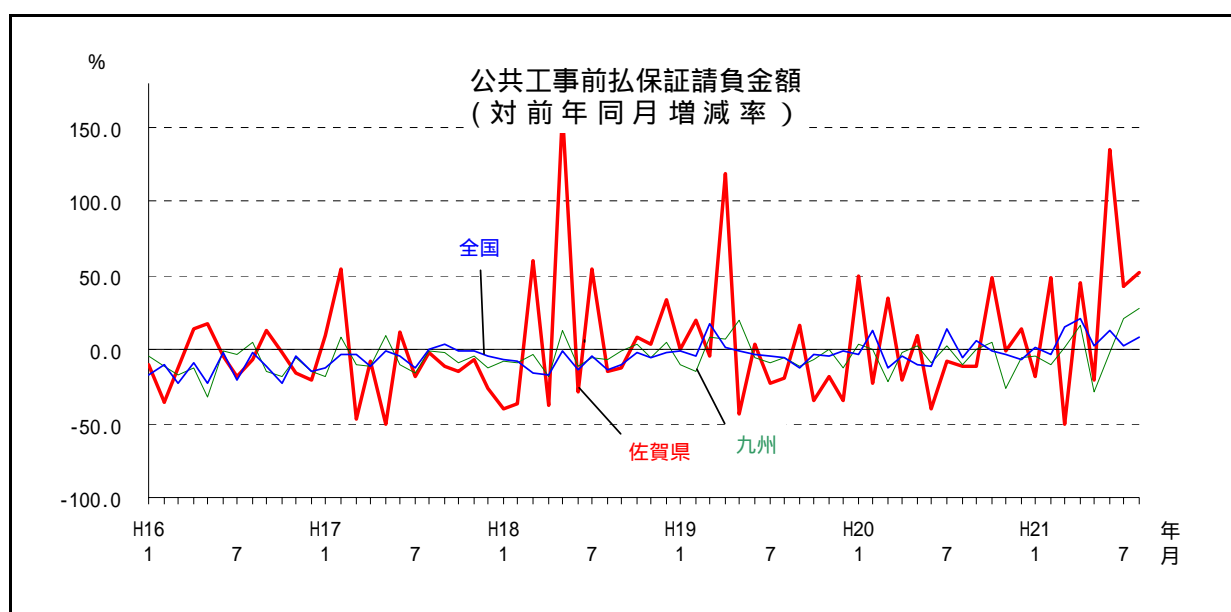
公共工事前払保証請負金額

(百万円、%)

年 月	佐 賀 県			請負金額対前年同月増減率			累計金額対前年同月増減率		
	請負金額		累計金額	佐賀県	九州	全国	佐賀県	九州	全国
		前月比							
16年度			128,945				-5.5	-10.3	-11.1
17			113,138				-12.3	-6.8	-5.6
18			120,044				6.1	-2.9	-5.2
19			114,082				-5.0	-5.8	-4.1
20			103,880				-8.9	-4.0	0.1
20年 3月	18,208	231.7	114,082	34.8	-21.1	-12.6	-5.0	-5.8	-4.1
4	10,193	-44.0	10,193	-20.7	-1.9	-4.7	-20.7	-1.9	-4.7
5	7,799	-23.5	17,922	9.2	2.2	-9.6	-10.0	0.2	-6.8
6	4,403	-43.5	22,396	-40.6	-8.8	-11.3	-18.3	-2.8	-8.4
7	8,584	95.0	30,980	-7.8	2.8	13.8	-15.6	-1.3	-2.7
8	7,077	-17.6	38,058	-11.8	-10.6	-6.0	-14.9	-3.3	-3.3
9	11,233	58.7	49,292	-11.8	0.7	5.5	-14.3	-2.4	-1.7
10	15,337	36.5	64,630	48.7	5.0	-0.4	-4.7	-1.1	-1.5
11	8,015	-47.7	72,646	-0.4	-26.6	-2.8	-4.2	-4.2	-1.7
12	6,693	-16.5	79,340	14.2	-5.8	-6.4	-2.9	-4.4	-2.1
21年 1月	6,828	2.0	86,168	-18.3	-4.2	1.9	-4.3	-4.3	-1.9
2	8,630	26.4	94,799	48.7	-9.7	-2.8	-1.1	-4.7	-1.9
3	9,080	5.2	103,880	-50.1	0.9	15.3	-8.9	-4.0	0.1
4	14,786	62.8	14,786	45.1	16.7	20.5	45.1	16.7	20.5
5	6,178	-58.2	20,965	-20.8	-29.0	2.5	16.5	-6.9	13.1
6	10,358	67.7	31,323	135.2	-1.8	12.7	39.9	-5.3	13.0
7	12,294	18.7	43,617	43.2	20.8	2.5	40.8	2.0	9.8
8	10,757	-12.5	54,375	52.0	28.0	8.7	42.9	7.4	9.6

西日本建設業保証(株)

四捨五入の関係で累計額が内訳と一致しない場合がある。九州には沖縄を含む。



8月は、請負金額107億57百万円で対前年同月比52.0%増加した。一方、前月比では12.5%減少した。

(4) 鋳工業生産

鋳工業生産指数(季節調整済)

平成17年=100

(%)

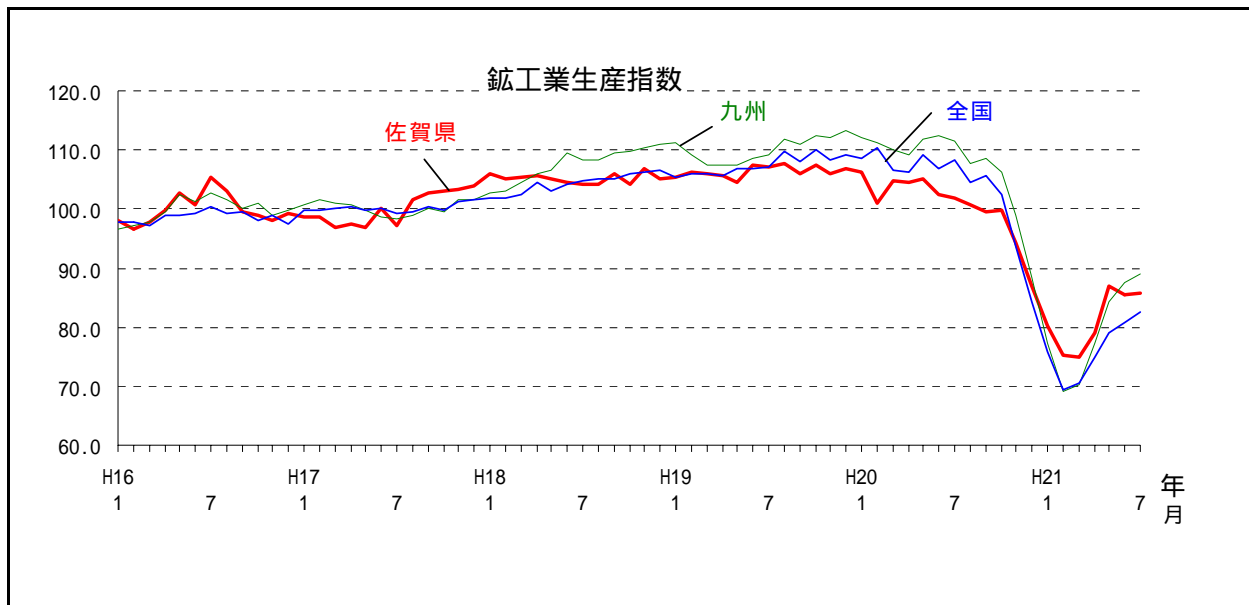
年月	指数			対前月増減率			対前年同月増減率		
	佐賀県	九州	全国	佐賀県	九州	全国	佐賀県	九州	全国
18年平均	105.0	107.5	104.5				5.0	7.5	4.5
19	106.3	110.0	107.4				1.2	2.3	2.8
20	100.8	107.5	103.8				-5.2	-2.3	-3.4
20年 1月	106.3	112.1	108.5	-0.6	-1.0	-0.5	1.0	0.9	2.9
2	101.1	111.2	110.2	-4.9	-0.8	1.6	-1.2	5.8	5.1
3	104.9	110.1	106.5	3.8	-1.0	-3.4	-1.9	1.5	-0.7
4	104.4	109.1	106.3	-0.5	-0.9	-0.2	-0.3	2.6	1.9
5	105.1	111.8	109.3	0.7	2.5	2.8	0.0	3.0	1.1
6	102.5	112.5	106.9	-2.5	0.6	-2.2	-4.6	3.6	0.0
7	102.0	111.4	108.3	-0.5	-1.0	1.3	-4.0	2.9	2.4
8	100.8	107.7	104.5	-1.2	-3.3	-3.5	-8.3	-5.5	-6.9
9	99.5	108.6	105.6	-1.3	0.8	1.1	-3.6	-0.2	0.2
10	99.9	106.3	102.3	0.4	-2.1	-3.1	-7.1	-5.5	-7.1
11	94.1	99.0	93.6	-5.8	-6.9	-8.5	-13.2	-14.2	-16.6
12	87.0	88.5	84.4	-7.5	-10.6	-9.8	-17.2	-20.3	-20.8
21年 1月	80.3	77.3	75.8	-7.7	-12.7	-10.2	-25.2	-31.7	-31.0
2	75.2	69.0	69.5	-6.4	-10.7	-9.4	-28.4	-40.3	-38.4
3	75.0	70.2	70.6	-0.3	1.7	1.6	-27.8	-36.1	-34.2
4	78.9	77.4	74.8	5.2	10.3	5.9	-24.4	-29.5	-30.7
5	87.0	84.2	79.1	10.3	8.8	5.7	-18.1	-26.5	-29.5
6	85.4	r 87.5	80.9	-1.8	r 3.9	2.3	-15.8	r -20.9	-23.5
7	85.9	p 89.0	82.6	0.6	p 1.7	2.1	-15.8	p -19.9	-22.7

佐賀：統計調査課『佐賀県鋳工業指数月報』

九州：九州経済産業局『九州地区の鋳工業動向(速報)』

全国：経済産業省『鋳工業生産・出荷・在庫指数確報』

年平均の指数及び対前年同月増減率は原指数。九州には沖縄を含まない。



7月は、85.9で前年同月比15.8%減となり、14ヵ月連続で前年同月を下回った。一方、前月比では0.6%増となった。

(4) 鈇工業生産(続き)

鈇工業出荷、在庫指数(季節調整済) (%)

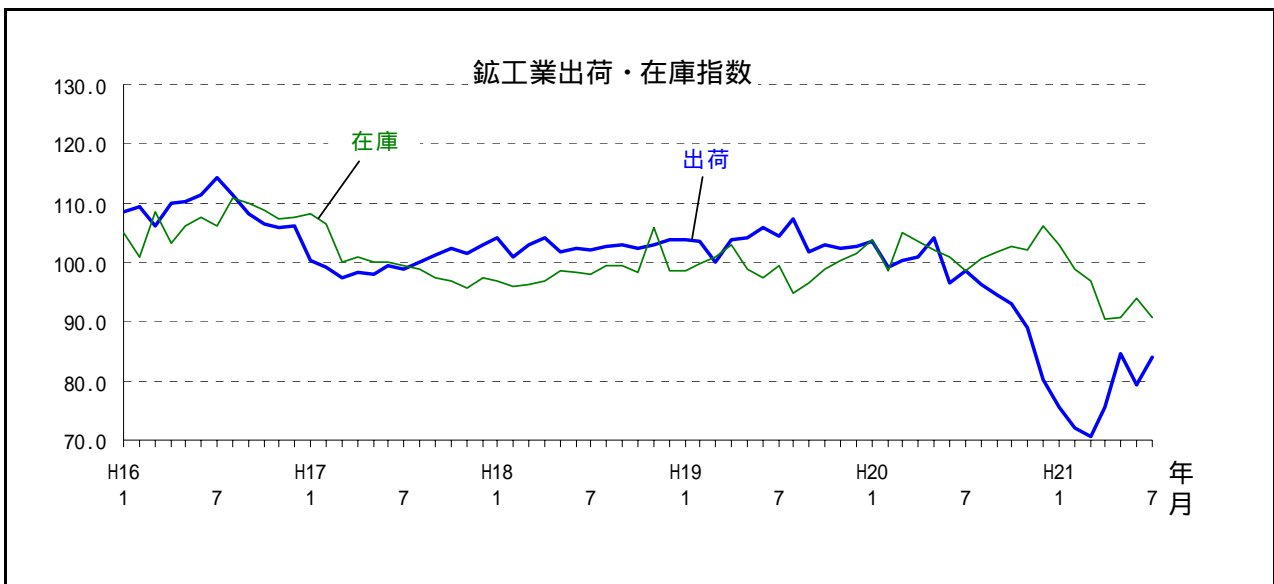
年月	出荷		在庫	
	指数	対前年同月増減率	指数	対前年同月増減率
16年平均	109.3	6.1	107.0	-7.0
17	100.0	-8.5	100.0	-6.5
18	102.5	2.5	98.5	-1.5
19	103.4	0.9	99.0	0.5
20	96.4	-6.8	102.3	3.3
20年 2月	99.0	-1.9	98.5	2.4
3	100.2	-2.2	105.0	5.2
4	100.8	-1.1	103.6	2.7
5	104.1	-1.5	102.0	3.9
6	96.4	-8.5	100.8	3.1
7	98.4	-4.3	98.6	-1.6
8	96.2	-12.1	100.5	5.0
9	94.4	-4.0	101.8	4.2
10	93.1	-9.3	102.7	3.7
11	88.8	-16.3	101.9	0.3
12	80.1	-19.9	106.2	5.0
21年 1月	75.6	-28.0	102.9	-0.9
2	72.0	-29.1	98.7	-3.3
3	70.6	-28.4	96.9	-7.8
4	75.5	-25.1	90.3	-12.9
5	84.5	-20.0	90.7	-11.4
6	79.2	-16.6	93.9	-6.9
7	84.0	-14.7	90.7	-8.0

統計調査課『佐賀県鈇工業指数月報』
年平均の指数及び対前年同月増減率は原指数。

陶磁器生産、出荷高 (t、百万円)

年月	生産	出荷	
	重量	重量	金額
16年	13,700	13,084	13,612
17	11,559	11,969	12,792
18	12,475	13,008	12,613
19	11,690	12,026	12,415
20	10,097	10,286	11,257
20年 2月	909	892	849
3	930	934	1,000
4	912	987	1,216
5	871	922	1,116
6	869	864	977
7	783	768	849
8	767	729	769
9	788	761	855
10	821	853	919
11	826	857	953
12	814	876	897
21年 1月	697	706	763
2	693	703	696
3	766	764	836
4	744	812	1,030
5	733	726	940
6	708	692	725
7	675	677	674

統計調査課『生産動態統計調査』



(5) 雇用労働

所定外労働時間数

平成17年平均=100

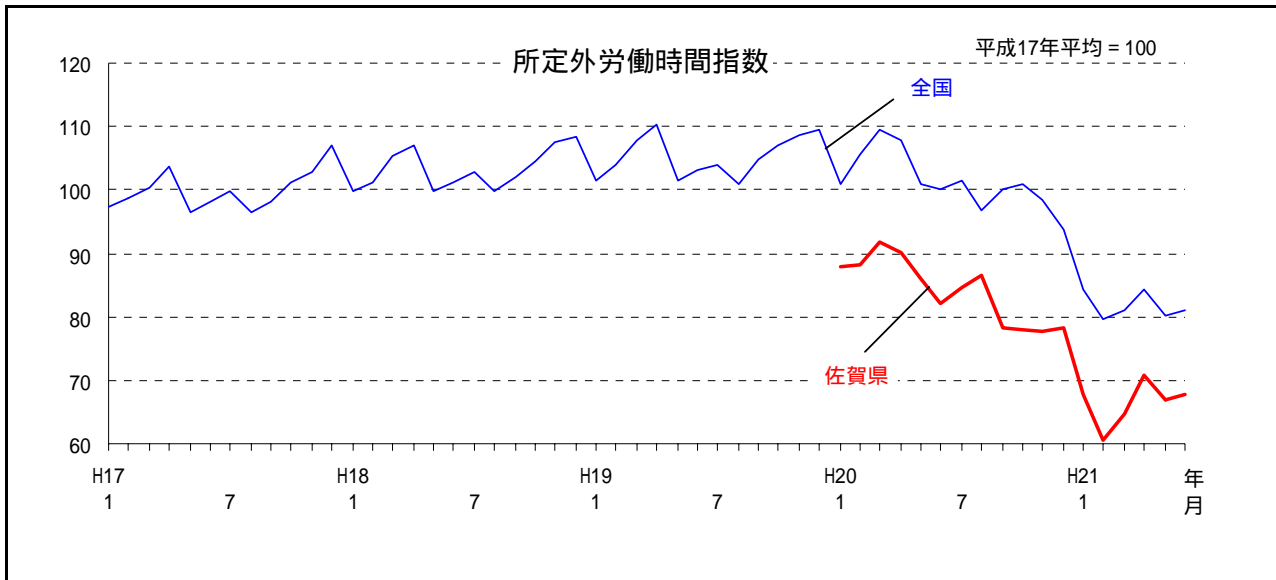
(時間、%)

年 月	所定外労働時間数		同 指 数		対前年同月増減率	
	佐賀県	全 国	佐賀県	全 国	佐賀県	全 国
17年平均	12.0	12.4	100.0	100.0	1.9	0.4
18	12.0	12.9	99.9	103.3	-0.1	3.2
19	12.2	13.4	96.0	105.7	-3.9	2.3
20	11.3	12.9	89.0	102.7	-7.3	-2.8
20年 5月	11.5	12.8	86.1	102.1	-6.9	0.2
6	11.0	12.7	82.0	101.3	-11.8	-2.1
7	11.4	12.9	84.7	103.1	-5.5	-1.2
8	11.7	12.3	86.6	98.4	-10.7	-3.0
9	10.6	12.7	78.3	101.6	-12.0	-3.6
10	10.6	12.8	78.0	102.5	-15.0	-5.0
11	10.6	12.5	77.7	100.1	-17.8	-8.7
12	10.7	11.9	78.2	95.4	-20.9	-13.6
21年 1月	8.6	10.7	67.7	84.3	-23.0	-17.2
2	7.7	10.1	60.6	79.5	-31.4	-25.4
3	8.2	10.3	64.6	81.1	-29.7	-26.7
4	9.0	10.7	70.9	84.3	-21.3	-22.8
5	8.5	10.2	66.9	80.3	-22.3	-21.4
6	8.6	10.3	67.7	81.1	-17.4	-19.9

佐賀：統計調査課『毎月勤労統計調査』（事業所規模30人以上）

全国：厚生労働省『 “ ” 』（ “ ” ）

増減率は指数をベースとする。



佐賀県の平成19年12月以前の指数は、年内に公表予定

(5) 雇用労働 (続き)

有効求人倍率(季節調整済) (倍)

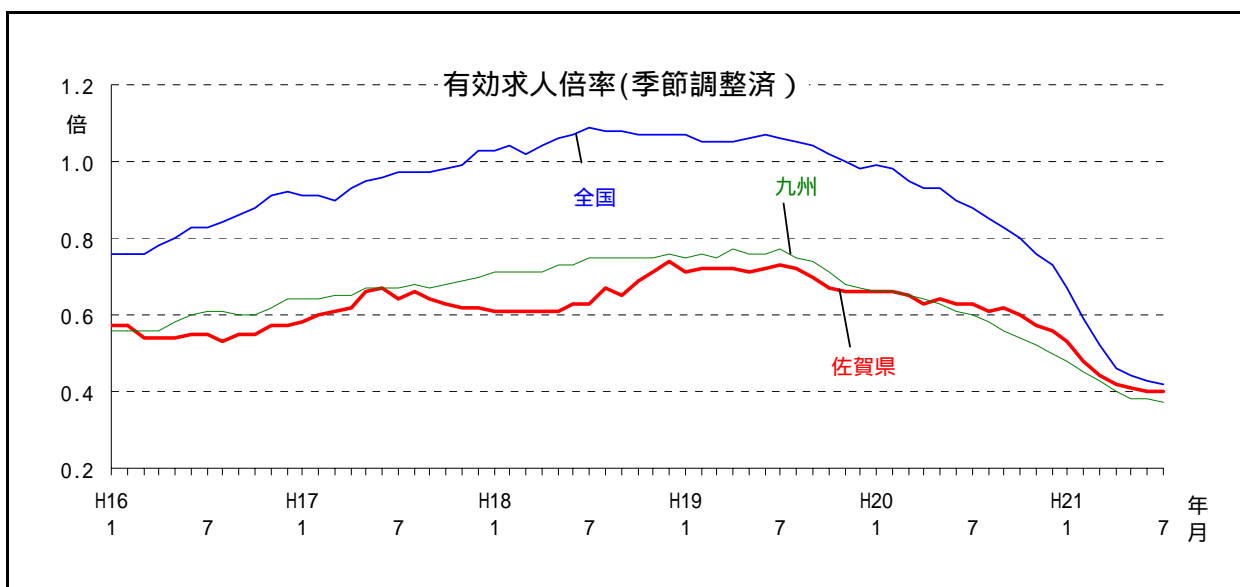
年 月	有効求人倍率		
	佐賀県	九州	全国
16年度	0.56	0.61	0.86
17	0.63	0.68	0.98
18	0.67	0.74	1.06
19	0.69	0.71	1.02
20	0.57	0.54	0.77
20年 2月	0.66	0.66	0.98
3	0.65	0.65	0.95
4	0.63	0.64	0.93
5	0.64	0.63	0.93
6	0.63	0.61	0.90
7	0.63	0.60	0.88
8	0.61	0.58	0.85
9	0.62	0.56	0.83
10	0.60	0.54	0.80
11	0.57	0.52	0.76
12	0.56	0.50	0.73
21年 1月	0.53	0.48	0.67
2	0.48	0.45	0.59
3	0.44	0.43	0.52
4	0.42	0.40	0.46
5	0.41	0.38	0.44
6	0.40	0.38	0.43
7	0.40	0.37	0.42

佐賀労働局『一般職業紹介状況』
厚生労働省『一般職業紹介状況』
パートタイムを含む。九州には沖縄を含む。
年度の数値は原数値。

地区別有効求人倍率(原数値) (倍)

年 月	安定所別有効求人倍率						
	佐賀	唐津	武雄	伊万里	鳥栖	鹿島	多久
16	0.65	0.45	0.48	0.53	0.63	0.50	0.31
17	0.70	0.54	0.59	0.55	0.70	0.55	0.36
18	0.75	0.53	0.57	0.75	0.69	0.51	-
19	0.75	0.59	0.59	0.70	0.72	0.58	-
20	0.63	0.53	0.51	0.52	0.58	0.52	-
20年 2月	0.78	0.60	0.59	0.68	0.73	0.65	-
3	0.74	0.61	0.53	0.70	0.68	0.66	-
4	0.63	0.54	0.51	0.58	0.59	0.50	-
5	0.62	0.53	0.51	0.54	0.58	0.49	-
6	0.62	0.54	0.51	0.49	0.62	0.44	-
7	0.65	0.52	0.58	0.60	0.62	0.48	-
8	0.65	0.52	0.55	0.59	0.57	0.48	-
9	0.65	0.54	0.55	0.61	0.60	0.55	-
10	0.66	0.54	0.54	0.56	0.70	0.58	-
11	0.67	0.60	0.53	0.52	0.64	0.56	-
12	0.67	0.56	0.56	0.48	0.63	0.60	-
21年 1月	0.63	0.53	0.53	0.47	0.54	0.56	-
2	0.57	0.48	0.43	0.43	0.46	0.51	-
3	0.51	0.45	0.39	0.39	0.40	0.47	-
4	0.43	0.37	0.36	0.37	0.34	0.40	-
5	0.41	0.34	0.33	0.36	0.34	0.36	-
6	0.39	0.37	0.34	0.40	0.32	0.33	-
7	0.41	0.37	0.38	0.35	0.32	0.37	-

佐賀労働局『一般職業紹介状況』
パートタイムを含む。
多久は平成18年3月31日付で佐賀と統合。



7月は、0.40倍で前年同月を0.23ポイント下回り、22ヵ月連続で前年同月を下回った。また、前月比は増減がなかった。

(6) 企業倒産

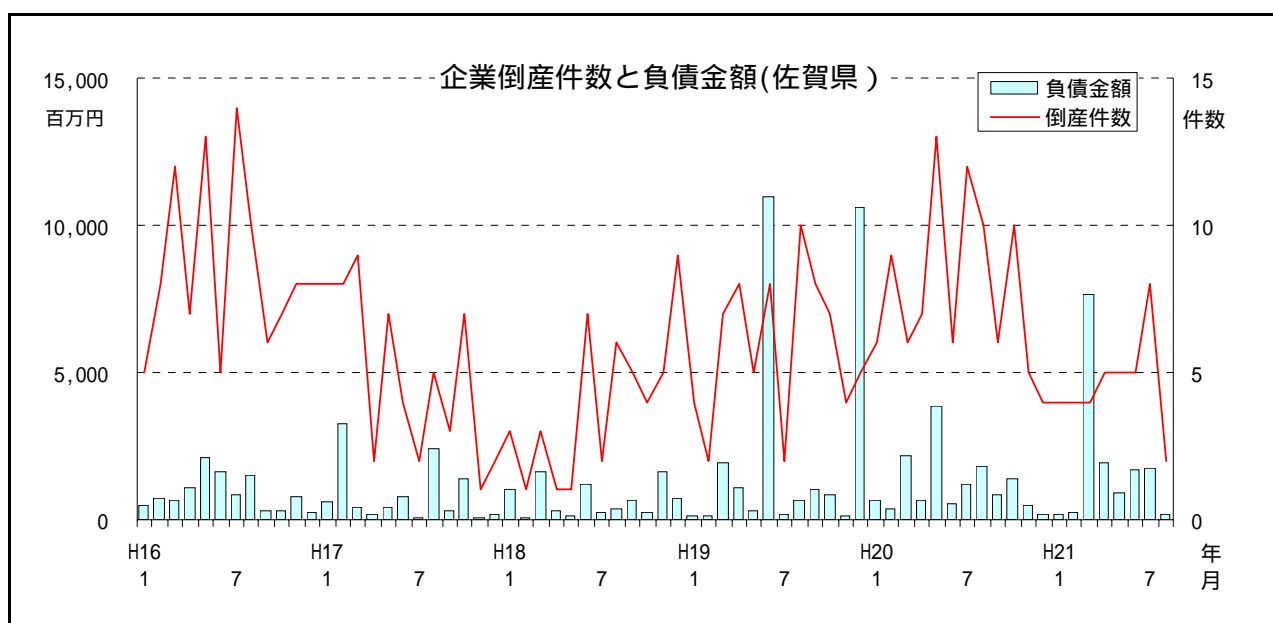
企業倒産件数、負債金額

(件、百万円、%)

年 月	佐 賀 県				累計件数対前年同月増減率			累計金額対前年同月増減率		
	件 数	累計件数	金 額	累計金額	佐賀県	九州	全国	佐賀県	九州	全国
15 年		134		54,801	2.3	-12.8	-14.8	189.5	0.0	-16.0
16		103		10,698	-23.1	-19.0	-15.8	-80.5	-53.8	-32.5
17		58		10,009	-43.7	-6.0	-5.0	-6.4	26.4	-14.3
18		47		8,149	-19.0	0.1	1.9	-18.6	-18.6	-17.9
19		70		27,972	48.9	10.6	6.4	243.3	-1.1	4.1
20		94		14,239	34.3	13.9	11.0	-49.1	58.7	114.6
20 年 4 月	7	28	673	3,879	33.3	18.9	8.1	18.1	37.7	8.6
5	13	41	3,847	7,726	57.7	14.5	5.9	115.6	49.9	15.0
6	6	47	544	8,270	38.2	11.9	6.9	-43.3	46.7	19.9
7	12	59	1,200	9,470	63.9	13.0	7.8	-35.7	67.6	28.1
8	10	69	1,831	11,301	50.0	12.6	7.3	-26.6	90.8	21.7
9	6	75	858	12,159	38.9	13.4	10.0	-25.9	78.4	132.5
10	10	85	1,381	13,540	39.3	13.6	10.4	-21.5	73.6	131.2
11	5	90	490	14,030	38.5	12.6	9.9	-19.2	69.8	120.5
12	4	94	209	14,239	34.3	13.9	11.0	-49.1	58.7	114.6
21 年 1 月	4	4	200	200	-33.3	24.5	15.8	-69.8	80.4	44.3
2	4	8	270	470	-46.7	-2.9	13.1	-54.0	42.1	118.5
3	4	12	7,656	8,126	-42.9	-14.5	13.5	153.5	43.3	121.7
4	5	17	1,906	10,032	-39.3	-15.5	12.5	158.6	14.9	71.6
5	5	22	895	10,927	-46.3	-18.1	8.5	41.4	-9.5	56.6
6	5	27	1,704	12,631	-42.6	-15.8	8.3	52.7	-11.6	47.4
7	8	35	1,767	14,398	-40.7	-16.8	7.2	52.0	-25.8	31.5
8	2	37	210	14,608	-46.4	-20.7	6.2	29.3	-41.0	13.3

(株) 東京商工リサーチ 『全国企業倒産状況』

負債金額 1 千万円以上。九州には沖縄を含む。



8月は、倒産件数2件、負債金額2億10百万円で、前月と比べて、件数は6件減少し、金額は1,557百万円減少した。

(7) 物 価

消費者物価指数

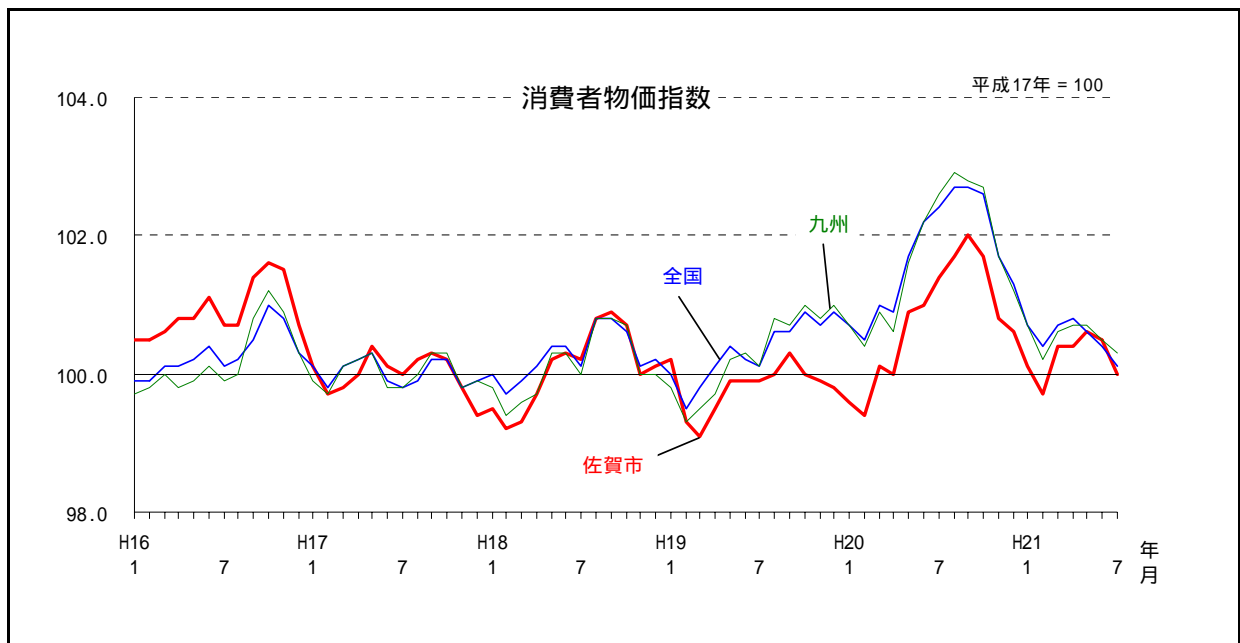
平成17年 = 100

(%)

年 月	指 数			対 前 月 増 減 率			対 前 年 同 月 増 減 率		
	佐 賀 市	九 州	全 国	佐 賀 市	九 州	全 国	佐 賀 市	九 州	全 国
16 年平均	100.9	100.2	100.3				-0.1	0.0	0.0
17	100.0	100.0	100.0				-0.9	-0.2	-0.3
18	100.1	100.1	100.3				0.1	0.1	0.3
19	99.8	100.3	100.3				-0.3	0.2	0.0
20	100.8	101.7	101.7				1.0	1.4	1.4
20 年 3 月	100.1	100.9	101.0	0.7	0.5	0.5	1.0	1.4	1.2
4	100.0	100.6	100.9	-0.1	-0.3	-0.1	0.5	0.9	0.8
5	100.9	101.6	101.7	0.9	1.0	0.8	1.0	1.4	1.3
6	101.0	102.2	102.2	0.1	0.6	0.5	1.1	1.9	2.0
7	101.4	102.6	102.4	0.4	0.4	0.2	1.5	2.5	2.3
8	101.7	102.9	102.7	0.3	0.3	0.3	1.7	2.1	2.1
9	102.0	102.8	102.7	0.3	-0.1	0.0	1.7	2.1	2.1
10	101.7	102.7	102.6	-0.3	-0.1	-0.1	1.7	1.7	1.7
11	100.8	101.7	101.7	-0.9	-1.0	-0.9	0.9	0.9	1.0
12	100.6	101.2	101.3	-0.2	-0.5	-0.4	0.8	0.2	0.4
21 年 1 月	100.1	100.7	100.7	-0.5	-0.5	-0.6	0.5	0.0	0.0
2	99.7	100.2	100.4	-0.4	-0.5	-0.3	0.3	-0.2	-0.1
3	100.4	100.6	100.7	0.7	0.4	0.3	0.3	-0.3	-0.3
4	100.4	100.7	100.8	0.0	0.1	0.1	0.4	0.1	-0.1
5	100.6	100.7	100.6	0.2	0.0	-0.2	-0.3	-0.9	-1.1
6	100.5	100.5	100.4	-0.1	-0.2	-0.2	-0.5	-1.7	-1.8
7	100.0	100.3	100.1	-0.5	-0.2	-0.3	-1.4	-2.2	-2.2

統計調査課『消費者物価指数』

九州には沖縄（那覇市）を含む。



7月は、100.0で前年同月比1.4%下落した。また、前月比は0.5%下落した。

(8) 金融

金融機関別貸出残高(佐賀県)

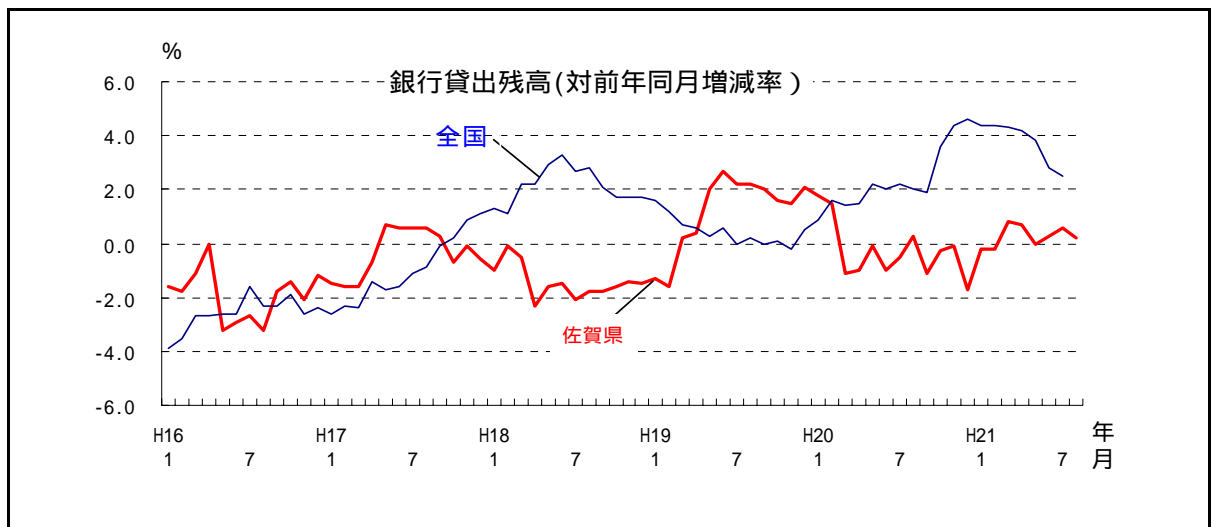
(億円、%)

貸出約定平均金利 (年利%)

年月末	合計					銀行対前年 同月増減率		年月	地方銀行		
	銀行	信用 金庫	信用 組合	銀行 対前年 増減率	信用 組合 対前年 増減率	佐賀県	全国		佐賀県	九州	全国
16年	13,631	11,358		1,698	575	-1.2	-2.4	16年	2.503	2.211	1.967
17	13,571	11,288		1,719	565	-0.6	1.1	17	2.366	2.092	1.861
18	13,386	11,117		1,706	562	-1.5	1.7	18	-	-	1.959
19	13,622	11,354		1,682	586	2.1	0.5	19	-	-	2.083
20	13,469	11,166		1,725	578	-1.7	4.6	20	-	-	1.998
20年 4月	13,310	11,087	-0.6	1,659	564	-1.0	1.5	4	-	-	2.051
5	13,383	11,132	0.4	1,681	570	-0.1	2.2	5	-	-	2.051
6	13,336	11,088	-0.4	1,680	568	-1.0	2.0	6	-	-	2.048
7	13,384	11,134	0.4	1,685	565	-0.5	2.2	7	-	-	2.044
8	13,473	11,211	0.7	1,694	568	0.3	2.0	8	-	-	2.045
9	13,298	11,055	-1.4	1,679	564	-1.1	1.9	9	-	-	2.044
10	13,285	11,036	-0.2	1,684	565	-0.3	3.6	10	-	-	2.038
11	13,377	11,112	0.7	1,697	568	-0.1	4.4	11	-	-	2.027
12	13,469	11,166	0.5	1,725	578	-1.7	4.6	12	-	-	1.998
21年 1月	13,431	11,137	-0.3	1,717	577	-0.2	4.4	21年 1月	-	-	1.964
2	13,465	11,164	0.2	1,722	579	-0.2	4.4	2	-	-	1.938
3	13,576	11,241	0.7	1,747	588	0.8	4.3	3	-	-	1.919
4	13,464	11,161	-0.7	1,725	578	0.7	4.2	4	-	-	1.899
5	13,462	11,134	-0.2	1,746	582	0.0	3.8	5	-	-	1.894
6	13,447	11,121	-0.1	1,744	582	0.3	2.8	6	-	-	1.858
7	13,521	11,197	0.7	1,741	583	0.6	2.5	7	-	-	1.848
8	13,555	11,230	0.3	1,742	583	0.2					

佐賀：H20.2まで日本銀行佐賀事務所『佐賀県内金融統計』
H20.3から(社)佐賀銀行協会、佐賀信用金庫、佐賀県信用組合協会提供
全国：日本銀行『金融経済統計月報』
暦年値は各年12月を採用。

全国：日本銀行『貸出約定平均金利の推移』
佐賀、九州の調査(佐賀県金融概況及び九州主要経済指標)は廃止。
貸出約定平均金利には当座貸越を含む。
暦年値は各年12月を採用。



8月の銀行貸出残高は、1兆1,230億円で前年同月比0.2%増となった。また、前月比では0.3%増となった。

(9) 人口
人口、世帯

(人)

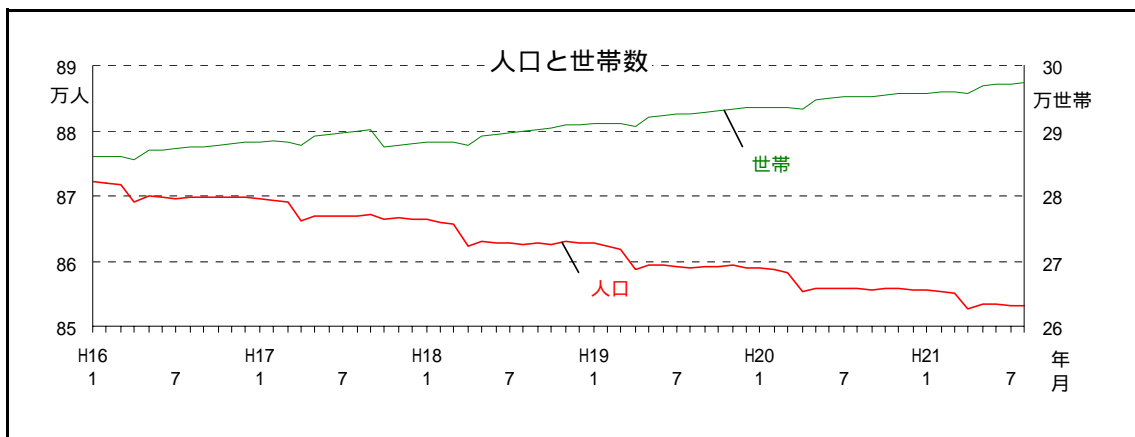
(世帯)

年 月	人 口	(人)		世 帯 数	(世帯)	
		対前月増減数	対前年増減数		対前月増減数	対前年増減数
16年	869,876		-2,008	287,692		2,086
17年	866,369		-3,507	287,431		-261
18年	862,547		-3,822	290,279		2,848
19年	859,205		-3,342	293,002		2,723
20年	855,676		-3,529	295,425		2,423
20年 2月	858,603	-432	-3,636	293,406	-71	2,420
3	858,159	-444	-3,764	293,377	-29	2,374
4	855,193	-2,966	-3,561	293,171	-206	2,458
5	855,875	682	-3,550	294,621	1,450	2,580
6	855,744	-131	-3,619	294,848	227	2,530
7	855,693	-51	-3,438	295,111	263	2,648
8	855,704	11	-3,306	295,300	189	2,685
9	855,631	-73	-3,548	295,301	1	2,476
10	855,676	45	-3,529	295,425	124	2,423
11	855,696	20	-3,612	295,671	246	2,322
12	855,553	-143	-3,462	295,776	105	2,389
21年 1月	855,506	-47	-3,529	295,773	-3	2,296
2	855,334	-172	-3,269	295,872	99	2,466
3	855,098	-236	-3,061	295,862	-10	2,485
4	852,583	-2,515	-2,610	295,559	-303	2,388
5	853,288	705	-2,587	296,864	1,305	2,243
6	853,296	8	-2,448	297,098	234	2,250
7	853,171	-125	-2,522	297,205	107	2,094
8	853,148	-23	-2,556	297,297	92	1,997

統計調査課『佐賀県の推計人口』

17年の人口・世帯数は国勢調査の確定値。

年値は各年10月1日現在、月値は各月1日現在。



(人口) 8月は、853,148人で、前年同月と比べ2,556人の減少となり、平成9年5月以降連続して対前年同月を下回った。また、前月に比べ23人減少した。

(世帯) 8月は、297,297世帯で、前年同月と比べ1,997世帯の増加となった。また、前月に比べ92世帯増加した。

3 佐賀県景気動向指数

1 平成21年6月の動向

先行指数 50.0%・・・ 2ヵ月連続して50%を上回った後、50%になった。

一致指数 42.9%・・・ 2ヵ月振りに50%を下回った。

遅行指数 0.0%・・・ 7ヵ月連続して50%を下回った。

個別指標の動向

	+ となった指標		- となった指標		保ち合い(0)
(先行系列) 採用系列数 10 拡張系列数 5.0 指数 50.0	鉱工業生産指数(生産財) 乗用車新車登録台数 鉱工業在庫率(生産財・逆) 所定外労働時間数 新設住宅着工戸数	3ヵ月連続 3ヵ月連続 3ヵ月連続 2ヵ月連続 2ヵ月連続	銀行貸出残高() 企業倒産件数(逆) 新規求人数 手形交換金額() 不渡手形金額(逆)	6ヵ月振り 2ヵ月振り 2ヵ月連続 2ヵ月連続 4ヵ月連続	
(一致系列) 採用系列数 7 拡張系列数 3.0 指数 42.9	鉱工業出荷指数(総合) 大型店売上高() 鉱工業生産指数(総合)	3ヵ月連続 3ヵ月連続 2ヵ月連続	輸入総額 就職率 着工建築物床面積(産業用) 有効求人倍率	2ヵ月振り 2ヵ月連続 4ヵ月連続 11ヵ月連続	
(遅行系列) 採用系列数 6 拡張系列数 0.0 指数 0.0			常用雇用指数 銀行預貸率 陶磁器生産重量 鉱工業在庫指数(総合) 消費者物価指数() 雇用保険受給実人員(逆)	2ヵ月連続 3ヵ月連続 5ヵ月連続 6ヵ月連続 8ヵ月連続 10ヵ月連続	

(逆)は逆サイクルを示す。

()は対前年同月比で、その他はセンサス法により季節調整を行っている。

景気動向指数(DI: Diffusion Index)の見方

DIは、景気の動きを各種の指標によって総合的にとらえようとするもので、各系列で採用指標のうち3ヵ月前と比較して増加している系列(+)が何%を占めているかを表したものです。

各系列において、指数の計算方法は次式によります。

$$\text{指数} = (\text{「+」の指標数} + 0.5 \times \text{保ち合い「0」の指標数}) \div \text{当該採用指標数} \times 100$$

DIには3つの指標があり、それぞれ下記のような特徴があります。

「先行指数」・・・ 景気に対し先行して動き、景気の先行きを予測する。

「一致指数」・・・ 景気に対しほぼ一致して動き、景気の現状を示す。

「遅行指数」・・・ 景気に対し遅れて動き、景気の動きを確認する。

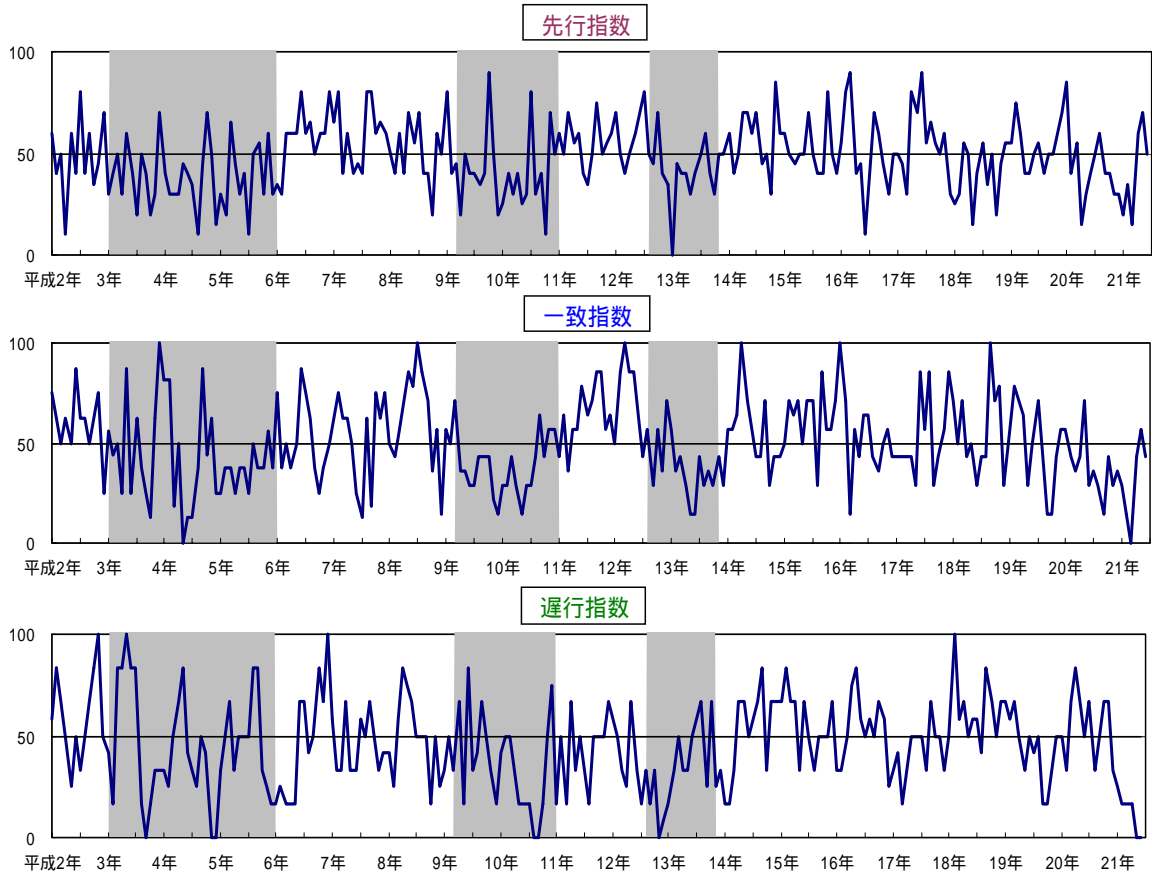
一致指数が基調的に50%を上回って推移している時期は景気拡張期、50%を下回って推移している時期は景気後退期と判断します。

なお、値そのものの大きさは景気変動の大きさないし振幅を示すものではありません。

DIは不規則な動きをすることが多いので、基調的な動きは累積DIのグラフでみると分かりやすくなります。

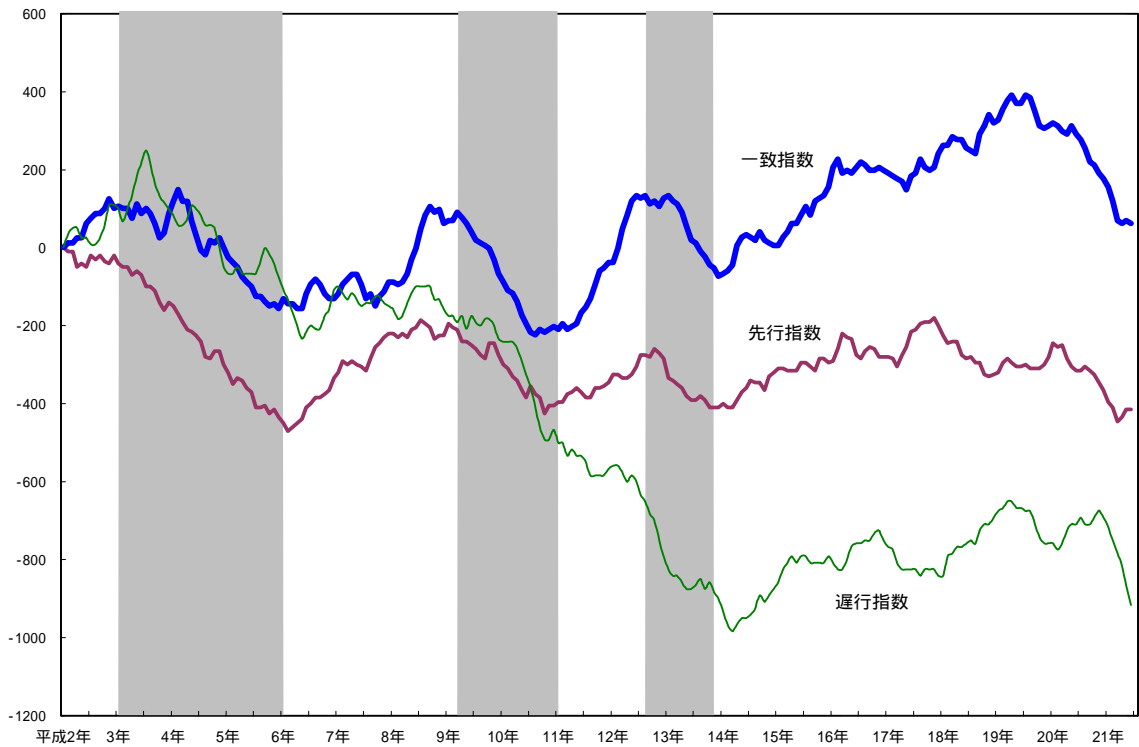
DIのグラフ

カレントDIグラフ



シャドー部分は景気後退期を示す。

累積DIグラフ



シャドー部分は景気後退期を示す。

$$\text{今月の累積DI} = \text{先月の累積DI} + (\text{今月のDI} - 50)$$